



ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2010年（平成22年）10月25日号 No. 1510

目次

■ モスクワ市長の交代劇	中馬 瑞貴 1
ールシコフからソビヤニンへー	
■ トピックス	11
JOGMECが東シベリア大規模油田を発見／11	
シャボン玉石けん、ロシア輸出を本格化／12	
ウラジオで秋田県産品フェア／12	
ムルマンスクに港湾特区／12	
■ エトセトラ	13
『調査月報』2010年11月号のご案内／13	

モスクワ市長の交代劇 ールシコフからソビヤニンへー

ロシアNIS経済研究所

中馬 瑞貴

はじめに

9月28日、ユーリー・ルシコフ・モスクワ市長が解任され、10月21日、セルゲイ・ソビヤニン副首相兼官房長官が新市長に就任した。18年間市長を務め、世界有数の大都市の1つにまでモスクワを発展させたルシコフ前市長の功績はプーチン首相をはじめ多くの人が評価する一方、今回の解任理由は、「大統領の信用を失った」ことであった。一方、「統一ロシア」およびメドヴェージェフ大統領の推薦を受けて市長の重責を引き継ぐことになったのは、連邦中央の中でも比較的中立的な立場と考えられているソビヤニン。彼はかつて、地方自治体の要職やチュメニ州知事を務めた経験もあり、連邦中央と地方でその手腕を発揮してきた。提案された4人の候補者の中でも就任が最も有力であった人物である。

今回は今や世界経済にも大きな影響力を持つロシアの首都モスクワの市長交代劇について、その経緯を紹介するとともに、今後の影響について展望を試みる。